

れいはいはさいこうのしゅくふく

まいにち  
れいはい

わたしを あいしてくださる かみさまに  
さいこうの えいこうを ささげましょう

## エリヤ じだい



- いのり \_\_\_\_\_ しかいしや
- しとしんじょう \_\_\_\_\_ みんなで
- さんび \_\_\_\_\_ さんびか 405 ばん (われをもすくいし) けいやくのあしあと (2020ねんこどもさんび)
- せいしょ \_\_\_\_\_ I れつおう 17:1

I 列 17:1 ギルアデのティシュベの<sup>で</sup>のティシュベ人<sup>じん</sup>エリヤはアハブに<sup>い</sup>言った。「<sup>わたし</sup>の<sup>つか</sup>わっているイスラエルの<sup>かみ</sup>神、<sup>しゅ</sup>主は生きておられる。<sup>わたし</sup>私のことばによらなければ、<sup>に</sup>ここ<sup>に</sup>二、三年の<sup>あいだ</sup>間は<sup>つゆ</sup>露も<sup>あめ</sup>雨も降らないであろう。」

- みことば \_\_\_\_\_ エリヤ じだい \_\_\_\_\_ しかいしや

かみさま <sup>み</sup>神様から見たアハブ<sup>おう</sup>王は、それまでのイスラエルの<sup>おう</sup>王の中で、いちばん<sup>わる</sup>悪い王でした。  
バアルとアシェラ<sup>ぐうぞう</sup>偶像をおがみしました。

エリヤは、<sup>わる</sup>悪いアハブ王と<sup>おう</sup>霊的な<sup>たたか</sup>戦いをしました。<sup>あめ</sup>雨が<sup>せんげん</sup>ふらないことを宣言して、  
そのとおりに<sup>さん</sup>なりました。カルメル山<sup>さん</sup>で、<sup>いつわ</sup>偽りの<sup>よげんしや</sup>預言者850人と<sup>れいてき</sup>霊的な<sup>たたか</sup>戦いをして、  
<sup>しょうり</sup>勝利しました。ホレブ<sup>やま</sup>の山で、バアルとアシェラに<sup>にん</sup>ひざを<sup>でし</sup>かがめ<sup>にん</sup>ない7000人の<sup>でし</sup>弟子が  
<sup>のこ</sup>残っているという<sup>かみさま</sup>神様の<sup>う</sup>みことばを受けました。

エリヤを<sup>とお</sup>通して<sup>かみさま</sup>神様の<sup>おどろ</sup>驚くべき<sup>あらわ</sup>しるしが<sup>ちい</sup>たくさん<sup>ちい</sup>現れました。エリヤは、<sup>けんしん</sup>小さな<sup>いえ</sup>献身をしたツアレファテの<sup>こむぎ</sup>やもめの<sup>あぶら</sup>家で、<sup>とぎ</sup>小麦と<sup>しゅくふく</sup>油が<sup>しゅくふく</sup>途切れ<sup>しゅくふく</sup>ないように<sup>しゅくふく</sup>祝福しました。

やもめの<sup>むすこ</sup>息子が<sup>し</sup>死んだとき、<sup>かみさま</sup>神様に<sup>いの</sup>祈って<sup>い</sup>生き返<sup>かえ</sup>らせました。<sup>あめ</sup>雨が<sup>ふ</sup>降らない<sup>じき</sup>時期を  
<sup>お</sup>終わらせて、<sup>あめ</sup>雨を<sup>ふ</sup>降らせ、<sup>みず</sup>水を<sup>そそ</sup>注いだ<sup>さいだん</sup>祭壇に<sup>ひ</sup>火が<sup>ふ</sup>降るように<sup>ふ</sup>しました。

<sup>けいやく</sup>契約を<sup>にぎ</sup>握った<sup>かみ</sup>神の<sup>まえ</sup>こどもの<sup>まへ</sup>前で、<sup>ふ</sup>サタンは<sup>ふ</sup>踏み<sup>くだ</sup>砕かれる<sup>ふ</sup>ようになります！

- いのり \_\_\_\_\_ いっしょに おおきなこえで  
いのりましょう

ちちなる かみさま、ありがとうございます！ れいてきな おくぎを して イエス・キリストの  
けいやくを にぎる でんどうでしとして わたしを しゅくふく してください。  
いきておられる イエス・キリストの おなまえによって おいのりします。アーメン

- しゅのいのり \_\_\_\_\_ いっしょに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう
- フォーラム \_\_\_\_\_ きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう





133とは、みことばを 1にち 3かい 3かいずつ よめば  
いっしゅうかんに おぼえることが できるという いみです。



あまくて ふしぎな かみさまの みことばを まいにち よみましょう。  
よく みえる ところに はっておいて いっしゅうかん  
くりかえし よんで みことばを おぼえましょう

**ギルアデの ティッシュベの での  
ティッシュベじん エリヤは  
アハブに いった。**

**「わたしの つかえている  
イスラエルの かみ、  
しゅは いきておられる。**

**わたしの ことばに よらなければ、  
ここ に、さんねんの あいだは  
つゆも あめも ふらないであろう。」**

1れつおう 17しょう 1せつの みことば

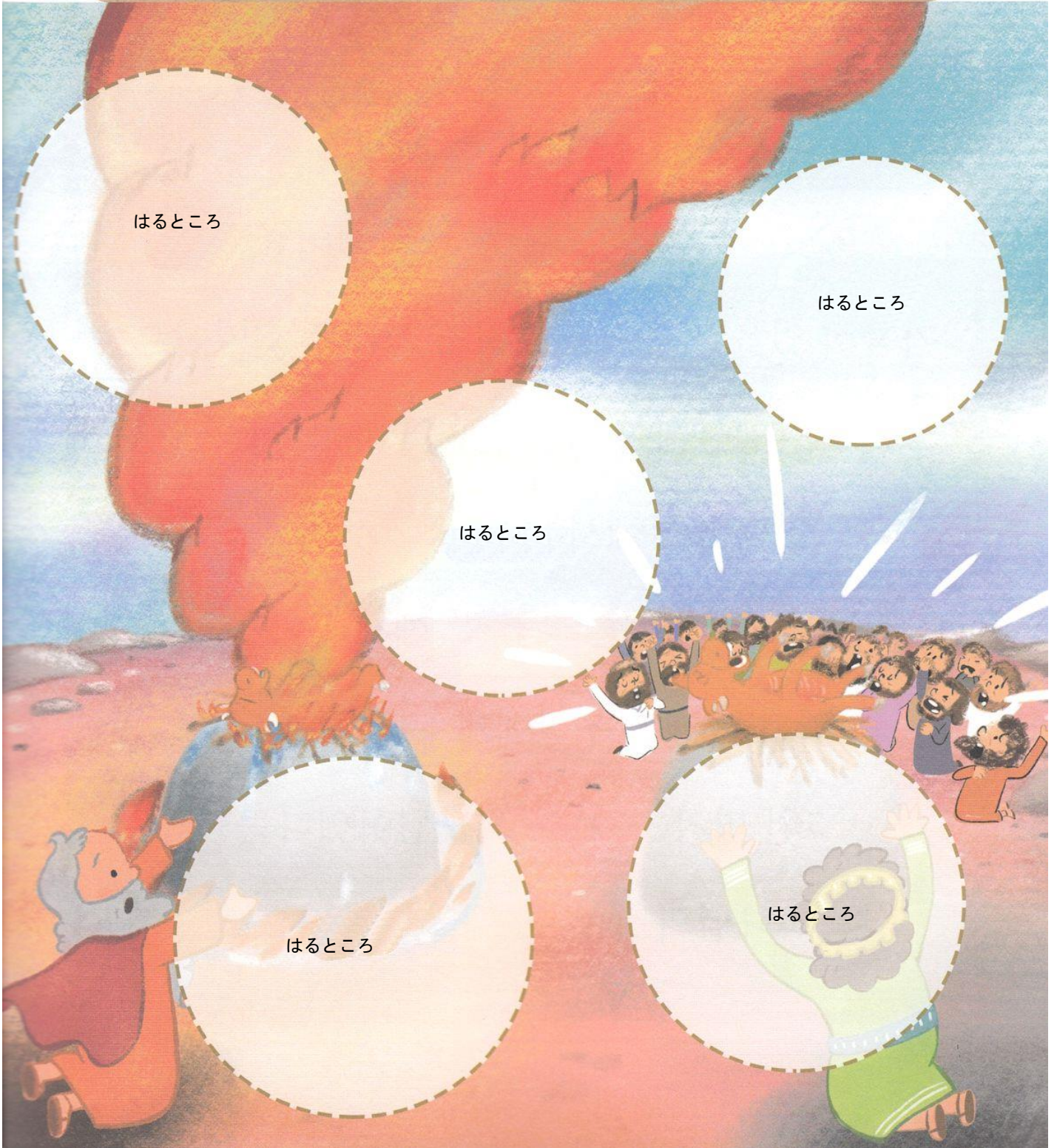


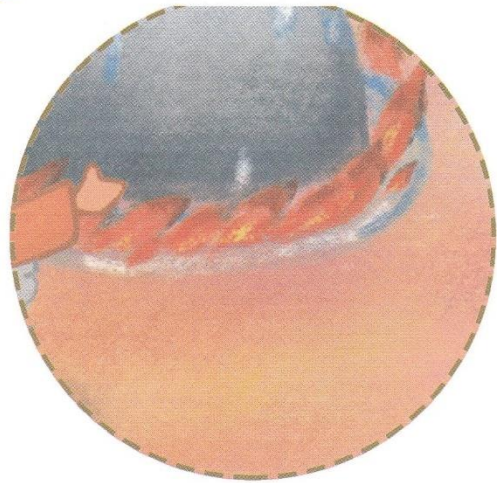
きって はりましょう



エリヤは ぐうぞうに つかえる アハブおうと カルメルざんで  
れいてきな たたかいを しました。 そのとき かみさまは エリヤが  
かんぜんに しょうりするように してくださいました。 しゅなる  
かみさま だけが まことの かみであることを はっきりと みせて  
くださったのです。 したの えの あいている ところに つぎの  
ページから あう えを きりぬいて はりましょう。

じゅんびする もの： はさみ のり つぎのページ





はーい!  
わたしです!

かくしんの ないようを こころに きざみましょう



きょうも パパとママと いっしょに れいはいしましょう。  
きょうの みことばで じゅうような たんごを もういちど  
かんがえてみましょう。  
( )に あう ことばを したから みつけて  
かきましょう。

は、わるい  と  
 を しました。

あめが ふらないことを せんげんして、  
そのとおりに になりました。

カルメルざんで、いつわりの よげんしゃ  
850 にんと れいてきな たたかいをして、  
 しました。  で、

バアルと アシェラに ひざを かがめない  
7000 にんの  が のこっている という  
かみさまの  をうけました。

でし、しょうり、みことば、エリヤ、ホレブのやま、  
アハブおう、れいてきな たたかい

さがして いろをぬろ

どこ?

かくれている えを みつけたり きれいに いろを  
ぬったり しましょう

13

もくようび

エリヤは ホレブのやまで かみさまの かすかな ほそい こえを ききました。  
かみさまは バアルに ひざまずかない 7000にんの でしを のこしておられ  
エリヤの あとをつぐ よげんしゃとして エリシャを たてる と  
いわれました。 したの 2つの えの ちがいを 7つ みつけましょう。



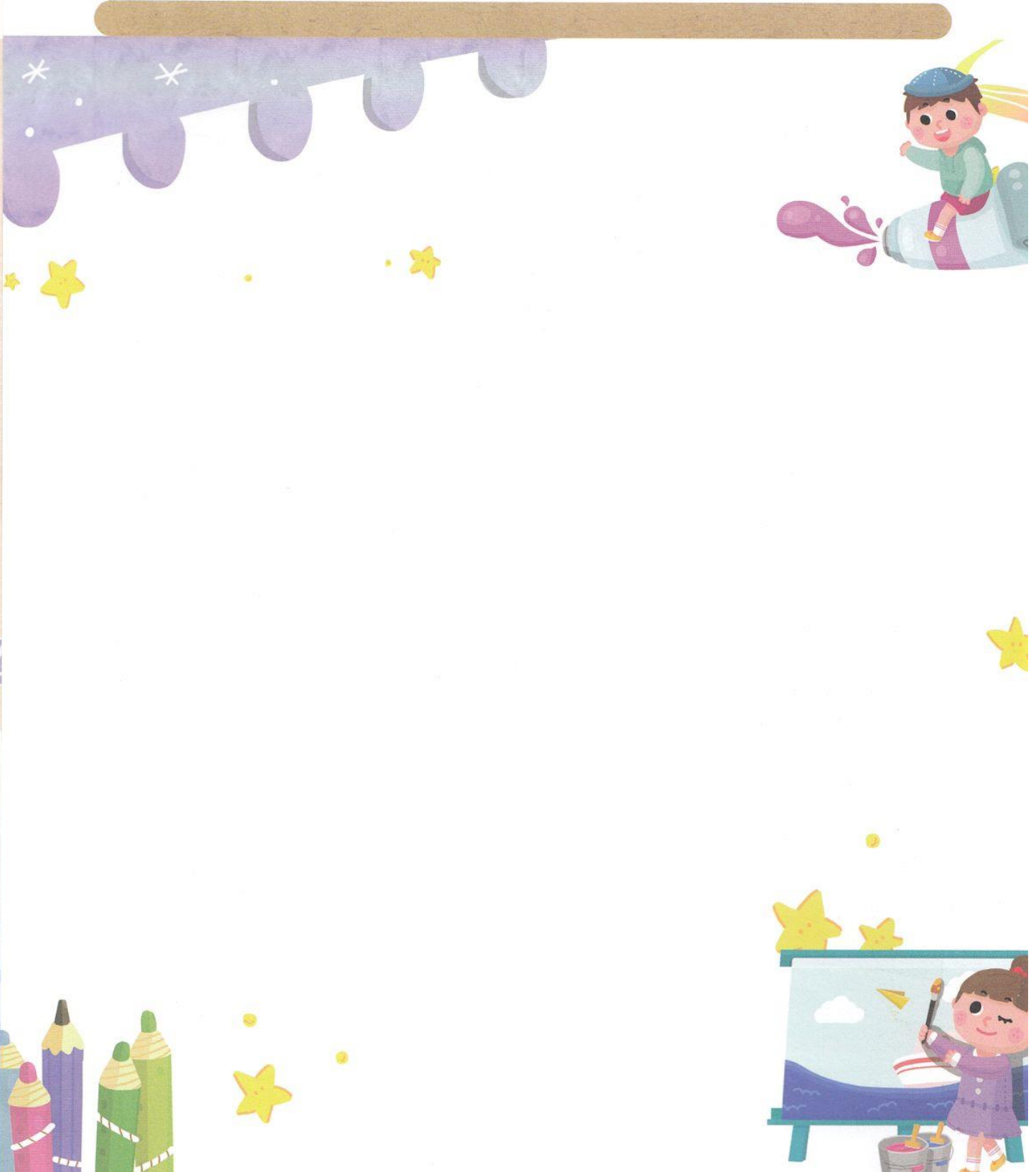
ひょうげんしょう



パパとママと いっしょに おはなしして  
かみさまが よろこばれる かんがえ ことば こうどうを  
えで ひょうげんしましょう。



エリヤの ときに かみさまは いろいろな しるしを とおして キリストを  
あらわして くださいました。 いま わたしたちの めに みえない  
かみさまに どのように すれば あうことが できるのでしょうか。  
パパと ママと いっしょに はなしを して えか じで  
ひょうげんしましょう。



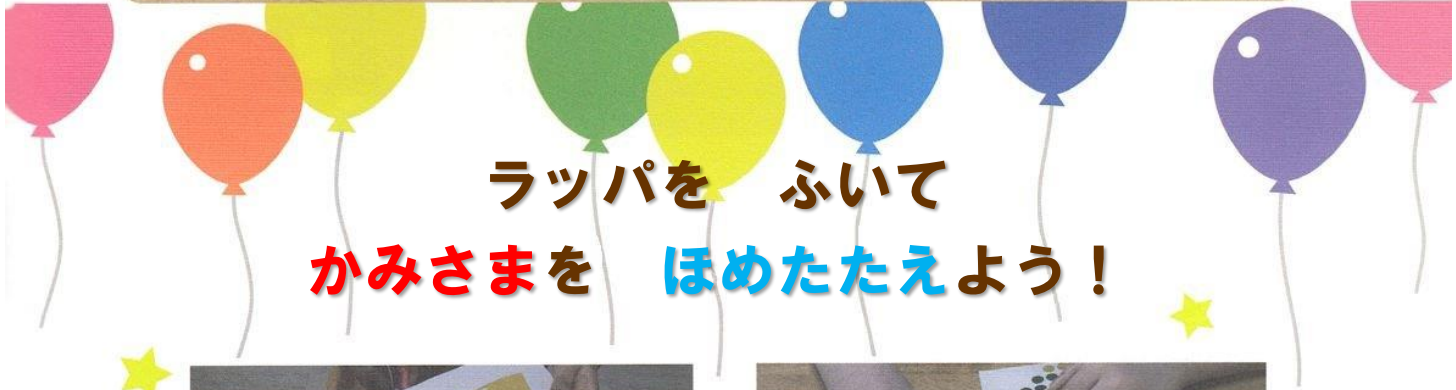


たのしい ワークをして いっしゅうかんの みことばを  
ここに きざみましょう

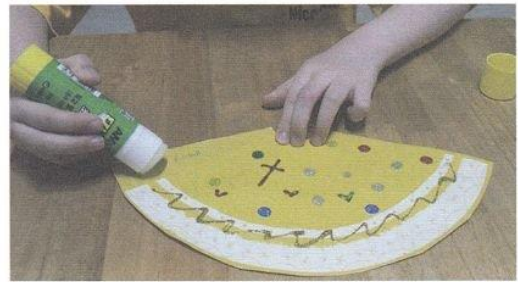
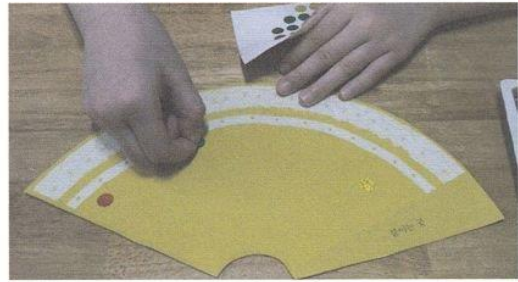
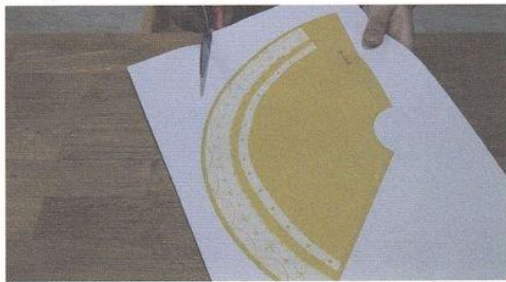


よのなかの どんな かみも まことの かみさまである しゅなる  
かみさまより たかめられる ことは ありません。ただ かみさまを  
たかめて その みなを ほめたたえる すてきな レムナントに  
なりましょう。つぎの ページの えを きりぬいて きれいに  
かざって もっとも たかめられるべき おかたである かみさまの  
みなを たかめる ラッパを つくりましょう。

じゅんびするもの | スティックのり キラキラのり シール つぎの ページ



# ラッパを ふいて かみさまを ほめたたえよう!



1. つぎの えを きりぬきます
2. キラキラのりと シールを りょうして  
きれいに かざりましょう
3. ラッパの かたち に まるくして  
のりつけ いちに のりを  
ぬって はりましょう
4. ラッパを ふいて かみさまの  
みなを たかめて ほめたたえましょう







フクロ